

山行記録

北摂 清荒神～中山寺

年月日	2022年2月21日
天気	晴時々曇り
集合場所・時間	阪急 清荒神駅 10時
参加人数	19名
歩行時間・距離	2時間30分、6.1km
費用	円

コースタイム

清荒神駅 10:00～清荒神 駐車場 10:20～清澄寺 参拝 10:40～大林寺 駐車場 10:45（体操）
10:55～奥の院 12:00（昼食）/12:35～夫婦岩展望台 13:05/13:10～中山観音 梅林入口
13:40（解散）

感想

前日に梅の開花が遅れているというメールが流されたにも拘わらず清荒神駅に集まったのは19名。担当としてはびっくりしたのと感謝の気持ちが混ざり中、火の神・台所の神の荒神さんへさあ出発。月曜であまり沿道の店も開いてはなかったが、T氏はここへ来ると買うという布と藁製のワラジを購入。履き易くて長持ちするとか。平安時代前期宇多天皇勅願で建立されたという由緒深い清荒神清澄寺へ参拝者道を進み山門に到着。いつもは余り立ち寄らないお寺をゆっくり参拝したあと、すぐ上の大林寺の駐車場へ。会長・副会長ご指名のY氏による準備体操をして登山開始。ちょっと寒い感じのスタートだったが登りがすぐに始まり汗をかく程。途中西方面の眺望を楽しんで山の中に入っていくと昨日降ったのか雪がシダの葉や倒木にうっすら積もっていて美しい！と、楽しんでいると雪がチラチラ舞いだした。アップダウンを幾つか越したあと中山観音の奥の院に到着（標高約350m）。太陽の当たる暖かいベンチは女性に譲って男性はその他の適当な場所で昼食を取り、雪で寒いこともあり半時間で下山開始。参道18丁から下って夫婦岩の下の東・南が見晴らせる展望所で休憩。生駒から金剛葛城までよく見える。チラチラまだ舞う雪のもと沢ルート経由で中山観音の梅林入口に到着。殆ど咲いていないとお伝えしたが、赤系統の梅がそれなりに咲いていて香りもあって今日ご参加の皆さん満足気の様子。よかった～！ここで解散となり三々五々帰途につかれました。ご参加ありがとうございました。個人的には満開の時にもう一度来ます！